

「笠郷地域創生自治町民会議」だより

敬老会案内、行政懇談会、地震体験

笠郷地域創生自治町民会議会長 細川 一

1. 令和5年度「敬老会」開催案内

社会福祉協議会笠郷支部

コロナ禍のため3年間中止していた「敬老会」を、令和5年度は再開します。「敬老会」対象の方には往復はがきで7月上旬に案内状をお送りしておりますので、ご多忙かとは存じますが、是非ご出席くださいますようお願いいたします。返信用ハガキにご記入の上、期限は過ぎていきますので速やかに返信をお願いします。

笠郷地区 敬老会 ご案内

- 日時 令和5年9月18日(月)午前10時～午後0時30分
(開場 ; 午前9時30分)
- 場所 笠郷小学校 体育館
- 案内 敬老会対象の方には、7月上旬に往復はがきで案内済です。
- 祝い品 「敬老会参加記念品」とし、出席者に対する記念品となります。

2. 令和5年度「行政懇談会」開催 (7月18日19:00～、笠郷自治会館)

役員会

新型コロナの影響で3年間中止されていた行政懇談会が開催されました。提出した質問に対する回答は次の通りです。

テーマ1:まちづくりビジョンと町民会議との協働について

- (質問1) アフターコロナで”まちづくりビジョンの重要目標達成指標(KGI)、達成時期”の見直しはありましたか。
(質問2) 町民会議の活動を”オープンな全員参加型ヘシフト”にはどのような方策が考えられるでしょうか。
(その他) 笠郷地域創生自治町民会議が2025年に行う創立10周年記念事業への助言と協力をお願いします。

- (回答1) 養老町まちづくりビジョンのテーマ別戦略では「重要目標達成指標(KGI)」を掲げており、中間年度での見直しを予定している。コロナによる見直しは行っていない。
(回答2) 県外の事例では、部会が行う事業毎に地域住民に募集しているところがある。興味・意欲のある方に企画・運営側に加わっていただく方法もある。もちろん現役員が有する知識・経験も必要である。
(その他) 記念事業を今後の発展的活動の契機として、更に良い活動へと繋げていただきたい。積立金制度を利用すれば200万円まで積立可能なので、多年度にわたり計画的な予算配分をしていただきたい。

テーマ2:人口減少、少子高齢化における活性化対策について

空き家の増加、各種団体役員の高齢化による活動の停滞、少子化による組織の統廃合、更には生産年齢人口の低下による経済的活力の低下に対して、行政マネジメントの詳細計画をお聞かせください。

- (回答) 第2期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略を策定し、人口の拡大・まちづくりをめざしている。妊娠～子育て期にわたる支援、企業誘致等による雇用促進、転出防止、移住促進により2040年人口目標を19,500人としている。学校関係では公費負担の拡大、のぞみ教室の拡充を実施した。現状の少子化では、小学校の在り方検討の取り組みを始めたいと考えます。

テーマ3:安全・安心な町づくりについて

高齢者の運転、通学路の安全のため、小さな交差点も含め白線表示(消えかかった箇所も含め)をお願いします。

- (回答) 昨年度は野崎交差点及び北道路改良、船附こども園西交差点改良工事をした。白線引き直しについては危険箇所を優先し順次実施している。

意見1:県道213号線の橋幅拡大 養老インター以東の2カ所の橋の欄干で、道幅が狭くなっており拡張を願います。

- (回答) 県道213号線の橋では欄干により道幅が狭く、視覚的にも狭く感じるため、大垣土木事務所へ要望します。

意見2:東部中通学路の整備依頼 西八間川の細池に至る500m区間の舗装が継ぎはぎで危険。再舗装願います。

- (回答) 令和4年「養老町通学路交通安全プログラム」で確認、舗装することになっている。複数年で舗装対応したい。

5. 地震体験車が来ます。

安全・安心部会

岐阜県では、地震防災啓発活動のため、地震体験車を保有・運用しています。

- ・過去発生した6種類、今後想定される8種類の地震を体験可能。
- ・9種類の震度階級別地震を体験可能。

地震活動期の現在、地震を体験し、いざという時に備えましょう。11時以降は混雑が予想されるので、早めにお越しください。

地震体験時間 : 9月16日(土) 9:00～12:00 (笠郷自治会館)

